

県北のホタル巡り

第6回こうなんホタル祭り 6月14日(土) 晴れ

熊谷市江南地区に生息するゲンジボタルは、ホタル条例と江南地区住民の環境保全により、自然の中で生息しています。

恒例のホタル祭りは、雨天により延期や中止されることが多々ありますが、今年は絶好のホタル日和でした。ホタル愛光会も美工の斉藤さんが加入し会員12名となりました。こうなんホタル祭りには、当初11名参加の予定でしたが当日の午後6時30分ピピア駐車場には7名参加、地元の矢島さん(美工)から美味しい蕎麦屋を教えてもらいホタル達が飛び交う8時までに先ずは腹ごしらえ(ピピア駐車場の最上部には地元の方の模擬店が多数出店しています。)



ゲンジボタル

ホタル祭り会場は、浴衣姿のカップルや大勢の子供達も押寄せホタル達もビックリ！ホタル観賞の道には、地元の小学生が描いたホタル灯籠にろうそくの灯が燈り効果的な演出だが、とにかく観賞人が多い。ホタルが飛び立つとあちこちから歓声が上がり、幻想的な雰囲気期待していた面々はチョットガッカリ残念。

愛光会計測ホタル数は30頭。(多いときは100頭余り)

***豆知識・・・ホタルの数え方は一般的には1匹・2匹ですが、本来は昆虫と同じに1頭、2頭です。**

古代蓮の里ホタル祭り 6月20日(金) 曇り時々雨

昨年、課題学習でお世話になった古代蓮の里ホタルの会は、ヘイケボタルの産卵から幼虫までを会員が育て、祭りの2ヶ月前に古代蓮の里のホタル川に放流しています。ホタル川には地下水が流れ幼虫からサナギになる湿地帯も良好で、餌のタニシも生息しているので自然界のホタルも期待できる環境です。また、ホタルの会会員も毎月例会を開き、定期的に川の清掃も行っています。

ホタル川水没でヘイケボタル全滅の危機

午後5時40分に古代蓮の里に到着、ホタル川に行くとホタルの会のホラ吹き徳さん(会長)が箱からホタルの成虫を葉に乗せています。いきがい大学でお世話になったと挨拶をするとビックリ顔で、「今年は大雨が続きホタル川が水没してしまった。幼虫からサナギになってあと少しで成虫になる手前だったのでホタルは全滅してしまった。祭りにホタルが飛ばなくてはと来年の卵を採るホタルを持ってきた。」とボツソリと小声で話してくれました。

さて、大雨で今日は参加者無いのかな？心配したが定刻の6時30分には雨も止み時々小雨が降る程度になった。こんな悪天候の中、5名の会員と家族1名が参加、感激！

園内の古代蓮の花は、朝開き夕に閉じるが蕾み上の花が気品よくスラット立って見える。ホタル祭りに合わせて琴・尺八の演奏をしていた。時折降る小雨の中は、ホタルの会



ヘイケボタル

会員とチラホラの見学者程度であった。ホタル観賞の条件・環境は抜群であったが、今度はホタルが居ない

いずれにしてもホタルが飛び立つには、まだ早い。課題学習時に徳さんと一緒に得々にぎりランチを食べた富士見館で夕食、豪華な造りのお寿司屋さんだが誰も来ていない様子、ミニ会席を注文したが今度は中々出てこない。此方も時間に余裕があったので苦にならなかったが、待ちに待ったミニ会席は味・質も良く美味しかったので合格、お値段も 1,500 円と手頃で良かった。

暗闇の中、ホタル川を覗くと川の草むらでチカチカと雌ボタル数頭が光を放ち、雄ボタルが時折少し長い光を放ちながら低空を飛ぶ。

愛光会計測ホタル数は 10 頭。(例年だと数百頭?)

これでは情けない、満足出来ない、別府ホタルの観賞会を急遽企画した。

別府沼へイケボタル観賞 6月26日(木)曇り

天気予報とニラメッコして 26 日とした。別府沼公園日本庭園駐車場午後 6 時 30 分集合。5 名の会員と 2 名の家族が参加。別府ホタル祭りは先週終わったが、まだまだホタル達は生息している。公園の駐車場が 7 時に閉鎖されてしまうので、今回も夕食を済ましてからのホタル観賞。行く先はやはり課題学習時に使った尾島のこうしん庵、男性 4 名は冷やしとろろ蕎麦、女性 3 名はとろろと舞茸天ぷら蕎麦。蕎麦好きな方、お店をご紹介します。

別府沼のホタル川は、ホタル祭りが終わったにも拘わらず結構な人出がありました。昨年教えてもらったホタルスポットに行くと、低木に雌ボタル数百頭がチカチカチカとイルミネーションのように連続して光を放っています。樹の上からは雄ボタルが光を放ちながら雌ボタルの近くに寄り来て、お互いにチカチカと光を放ちながら交尾する相手を見つけています。相性が合わないと雄ボタルが離れていき、うまくいくと光が消えてカップリングと愛光会会員が手をたたく。この状況を見学の人に教えるとホタル観賞が倍楽しくなるようです。特にカップルのお二人には興味があるようです。

愛光会計測ホタル数は 500 頭以上。

今回ご夫婦で参加した 2 組の方、初めて参加した会員も満足・満足でした。

ホタル達は、子孫繁栄後には土に帰ります。自然や希少価値のある動植物は人間の愛情と保護無しでは絶滅してしまうでしょう。

自然を愛しホタルを保護している方々に感謝し、来年もホタル達に出会えることを楽しみに健康に留意して過ごしていきたいと存じます。

ホタル愛好会 代表 大澤 健

*ホタル愛好会は、いつでも何方でも参加出来ます。お待ちしております。

また、絶好のホタルスポットをご紹介します。宜しくお願いします。